

平成 30年7月4日（水）

保護者 各位

宜野湾市立志真志小学校
校長 加納 貢
(公印省略)

夏季休業中における安全な生活について

盛夏の候、保護者の皆さまにおかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、1学期は7月20日に終了し、翌日から夏季休業に入ります。本年度の夏季休業は44日間（土、日含む）となり、長い休みとなります。

つきましては、各御家庭におきましても下記について児童とともにしっかり確認し、安全で有意義な冬休みになりますようご協力をお願いいたします。

記

1 規則をしっかり守り、安全と事故防止に努める。

- (1) 信号を守る（信号無視をしない、させない）。
- (2) 交通規則に従った安全な自転車の運転をする（ヘルメット着用、自転車保険への加入の推奨）。
自転車の2人乗りはしない。
- (3) 車が通る道路、駐車場では遊ばない（自転車乗り競争、ボール遊び等）。
- (4) 道路への飛び出しはしない。
- (5) 子どもだけで海や川などへ、泳ぎ・魚釣り等に行かない（保護者や大人と一緒に行く）。
- (6) 子どもだけで大型ショッピングセンターやゲームセンター等の興遊施設に行かない。
- (7) 危険な場所に近寄らない（立ち入り禁止地区や危険な場所へは行かない）。
- (8) 夜、9時までに帰宅する（宜野湾市PTA連合会「午後9時までには帰りましょう」運動）。
- (9) 友達等の家への外泊はしない。

2 不審者対策について

- (1) 出かける際には、どこへ、誰と、何時までに帰宅する、を約束する。
- (2) 暗くなる前に帰宅する。
- (3) 「いかのおすし」を守る。

※不審者に出会ったり、見かけたりした場合は、すぐに「110番」するか、宜野湾警察署に連絡してください（898-0110）。

3 自然災害について

- (1) 大雨注意報発令時には、河川等で遊泳したり、側溝に近づいたりしない。
- (2) 地震発生時、屋内ではテーブル等の下へ避難し、その後、安全な場所へ避難する。
(屋外で地震が起こった場合は、ブロック塀や崩れそうな建物から離れ、ガラスの飛散などに注意して、なるべく広い場所に移動する。)
- (3) 津波発生時には近くの学校の屋上や高台、ビルの屋上等、安全な場所へ避難する。

4 グランドや校外・体育館内での活動（スポーツ少年団含む）について

- (1) 睡眠不足や体調がよくない時は運動を控える。
- (2) 長時間、直射日光に当たることを控え、こまめに水分補給をして、熱中症予防に努める。
- (3) 子どもだけで練習を始めない。
- (4) 練習後は速やかに帰宅する。